

一 西 だ よ り

木村泰子先生の講演会へのご参加、 ありがとうございました。

当日は15:00から兵庫県尼崎市で2本目の講演があるという、多忙を極める中で本校にお越しいただきました。木村泰子先生の心のこもった活動に私は心を揺さぶられました。講演は11:30の終了予定時間を大幅に超える熱のこもったお話でした。お礼を手短に済ませ、即座に豊橋駅にお送りしました。新幹線到着9分前に無事お送りすることができました。

講演で示されたパワーポイントのデータは、木村泰子先生から届き次第本校HPに公開いたします。これは著作権フリーです。

事情でお越しいただけなかった保護者の皆様にも講演の内容をご確認いただけるよう、本校保護者に期間を限定してYouTube配信を予定しています。木村泰子先生からも特別にお許しをいただきましたので、準備が整い次第「まなびポケット」でご案内いたします。保護者限定配信ですので、保護者以外の方へのアドレスのご紹介・拡散などは厳にお慎みいただけるようお願いいたします。

会の出席のお申し込みは210でしたが、当日は300席がほぼ埋まりました。他県からのお越しもありました。以下、事後アンケートに寄せられた参加者の声の一部です。

・先月フィンランドの教育現場を訪ねて自分が目指す教育のあり方が、木村先生の話していただいたことに近く、感銘を受けました。早速映画「みんなの学校」のスケジュールを入れました。(大学生)

・子どもにはありのままの自分でいてほしいと思い育ててきたつもりが、自分自身が社会で本音が言えていないとハッとしました。大人の正解ではなく、自分の言葉で自分の意見を言えるようにまず、自分自身が変わらなければと思いました。(保護者)

・「何に困っているの」と言いたい。つねに自分をアップデートしたい(校区外からの参加者)

・子どものリアルな言葉を知れたこと。困っている子の周りの子の言葉は、大人が生み出した考えだと思うので、大人の見直しが必要。・暴力をふるう子が悪いと思っていたが、その子が一番困っていることが分かった。(いずれも保護者)

豊川市立一宮西部小学校通信

令和6年 5月1日 第6号

発行；校長 村上謙一

・校長先生の目指す学校の姿がわかった。(保護者) 他多数！当然お叱りもいただきました。全て学びです。ありがとうございました。

【給食センターからのお礼】



4月18日(木)校長室に市学校給食課長様、市給食センター所長様がお越しになり、「牛乳パックリサイクル」の取組について感謝のお言葉

をいただきました。また、この取組の対価としてトイレットペーパーをいただきました。給食委員長・副委員長さんに全校を代表して受け取っていただきました。校長室に遊びにくるみんなが、温かい拍手で式典を見守りました。

【体力テストに取り組みました】

令和5年度の分析結果からは、目標をもって体力テストに向き合っている児童の割合が、全国・県に比べてやや低いことがわかりました。今年の体力テストは今年の自分の記録を確認して、あとどれだけ頑張れば体力レベルが上がるのかを確認して取り組みました。

特に持久力を測定する「20mシャトルラン」など、体力というよりも心の粘り強さが問われる種目では、到達目標をもっているかどうか、あと少しの頑張りができるかどうかの分かれ目です。今年の一西小のみんなはどんな意識で取り組めるのか楽しみにしています。

【やさしさの連携プレー】



4月24日(水)は雨の登校でした。涙を流す1年生、そっと寄り添う4年生と6年生。その手はランドセルに寄せられています。もう一人の手は1年生の手を握ってあげています。でも、このままではみんなが遅刻してしまう。そこで6年生は他のみんなを先導する。4年生は1年生に寄り添う。そして校門を過ぎたら他の4年生が1年生を落ち着かせる。見事なやさしさの連携プレー。子どもたちは人とのかかわりの中で学びます。私はやさしさが伝染していくということを学びました。こんなこと、私(大人)にはまねができません。